

人間学を学ぶ月刊誌

chichi

昭和51年8月16日第三種郵便物認可
平成28年5月1日発行
毎月1回1日発行 通巻第491号
2016 June

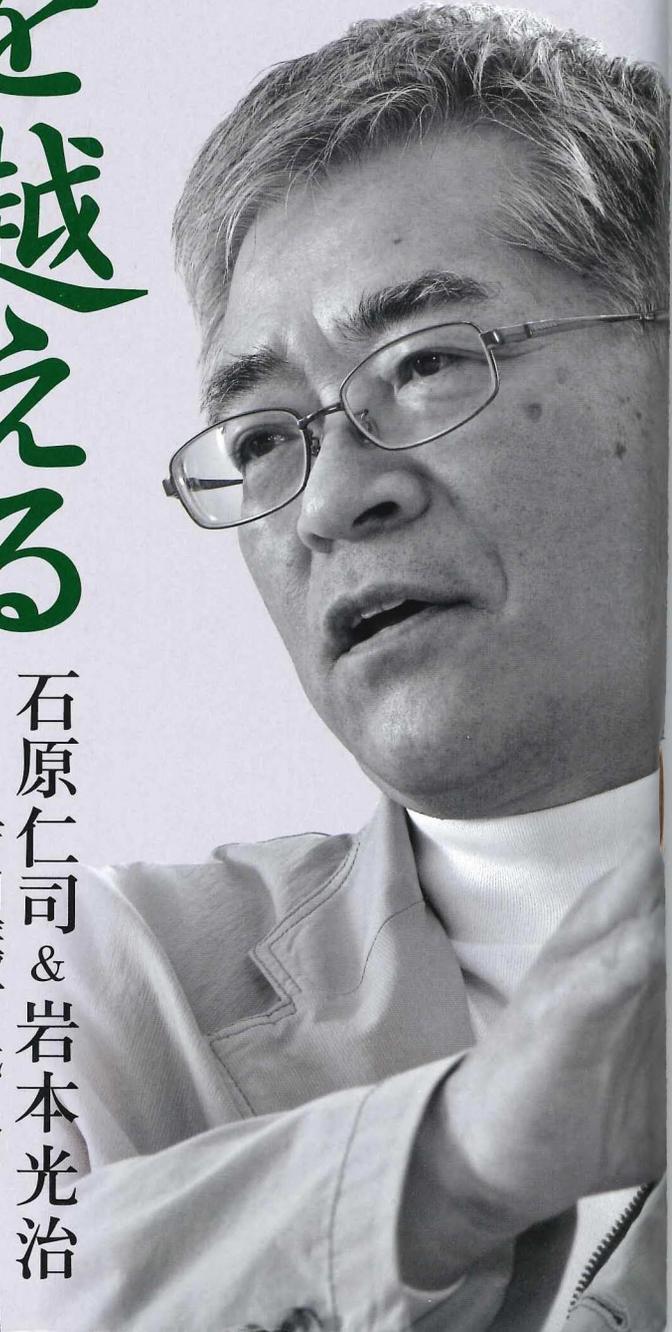
6

致知

特集

関を越える

石原仁司 & 岩本光治
インタビュー 吉田鷹村氏に聞く



書評・BOOKS ※書店でお求めください。

(価格はすべて税抜き)

リーダーへの伝言
すべては、長の志から始まる。
P H P 研究所 一四〇〇円
堀昭彦 著

イトーヨーカ堂の中国総代表として、同社を「中国で最も成功した外資」と言われるまでに牽引した著者と、ところが中国委嘱の辞令が出た当初は、誰もが左遷だと噂したという。

著書の歩みは、「貧乏くじ」に見える逆境の連続だったが、自分の力で未来を開き、「当たりくじ」へと変えてきた。「企業を動かす原動力となるのは、現場で働く『小さなリーダー』」「中堅幹部の『自分の部署は自分で守る』という強い意志と行動力が大事」など、国内外でリーダーとして現場を観察して掘りだした著者の見識は、深い示唆に富んでいる。

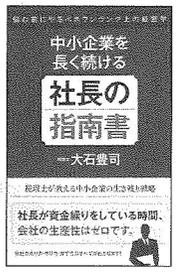


中小企業を長く続ける
社長の指南書
現代書林 一四〇〇円
大石豊司 著

四半世紀、経営者の相談に乗る税理士の著者。経営者の悩みを「会社のビジョンの描き方」「社員のあり方」「経営のやり方」に分類し、解決策を授けてきた。

著者自身にも、かつて会社の不平不満をいう社員がいて悩んだことがあった。そんな悩みをトイレ掃除の実践をとおして、乗り越える中で、「自分が変わることでしか周囲を変えることはできない」と実感したという。

経験をもとにした助言は、会社の経営だけでなく、人生におけるヒントにも繋がっている。人生の手引書としても活用したい一冊といえよう。



英雄の書
ポプラ社 一〇〇〇円
黒川伊保子 著

人工知能(AI)や脳の研究を続ける著者が、誰もが自分の人生において「英雄」になれる秘訣を紹介している。それは、「あなたの人生は、あなたを主人公にした物語」という考えのもとに、失敗と孤独を恐れず人生を「冒険」に変えることだという。

失敗は「人生をドラマチックにしてくれる神様の演出」で、孤独は「脳の成熟に不可欠」と捉え、逆境を好転させることが「英雄」の条件と解説している。脳科学に基づく明快な論理で心のあり方を示した本書から、人生を切り開くヒントを得られるだろう。



イングリッシュミルクティーの絵本
『おいしい英国紅茶のおはなし』
テンブックス 一〇〇〇円
田宮緑子 著

イングリッシュ・ミルクティー。それは、甘くて濃厚で、世界一おいしいキャラメル色のミルクティー。紅茶に砂糖とたつぷりのミルクを入れて、飲むと心がホッとする。そんなミルクティーに心底惚れ込んだ紅茶研究家が「おいしい紅茶の淹れ方」や「ミルクティーの作り方」「銘柄の選び方」などを絵本で紹介する。

基本の淹れ方を習得した後、自分好みにアレンジし、自分にとって世界一のミルクティーを見つけ出すことを推奨する著者。本書を紐解き、暮らしの中で心地よいティータイムの習慣を始めませんか。



病気になるらない人の
野菜の食べ方
青春出版社 一〇〇〇円
森田香子 著

海外留学時に食生活が乱れ、様々な体調不良に悩まされた実体験から、食事と病気の密接な関係に気がついた著者。以来、管理栄養士の資格を取得し、病院施設での栄養指導、食事記録の栄養分析などに従事しながら、病気になるらない元氣な体をつくる食事のあり方を研究・発信し続けてきた。本書では、とりわけ抗酸化力や免疫活性力、腸内環境を整える力を持つとされる「野菜」に焦点を当て、

誰もが実践できる効果的な調理法、簡単レシピ、食べ合わせの秘訣を大公開。まさに食生活が乱れがちな現代人必携の一冊である。

